

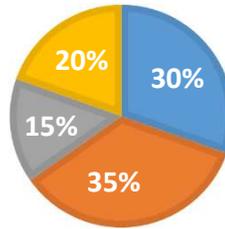
令和6年度 第1回岐阜市生物多様性シンポジウム
「レッドリスト・ブルーリストの生き物たち（植物・貝類）」
アンケート集計結果

1. このシンポジウムをどこでお知りになりましたか。

チラシを見て	30%
広報ぎふを見て	35%
ホームページ	15%
その他	20%

(46人から回答)

■ チラシを見て ■ 広報ぎふを見て ■ ホームページ ■ その他

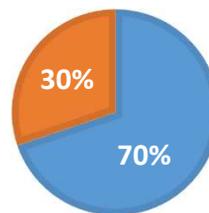


2. 本日はどちらからいらっしゃいましたか。

岐阜市内	70%
岐阜市外	30%

(43人から回答)

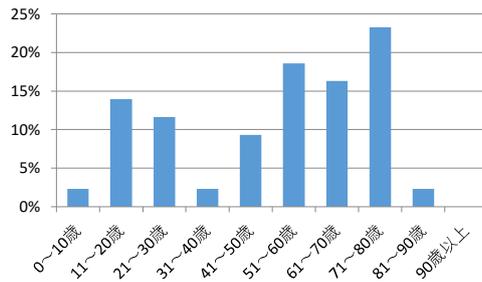
■ 岐阜市内 ■ 岐阜市外



3. ご年齢

0～10歳	2%
11～20歳	14%
21～30歳	12%
31～40歳	2%
41～50歳	9%
51～60歳	19%
61～70歳	16%
71～80歳	23%
81～90歳	2%
90歳以上	0%

(43人から回答)

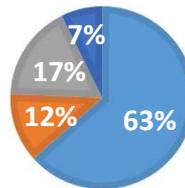


4. 参加回数

初めて	63%
2回目	12%
3回目	17%
4回目	0%
5回以上	7%

(41人から回答)

■ 初めて ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目 ■ 5回以上



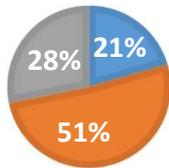
5. あなたの「生物多様性」についての理解度を教えてください。

①シンポジウム参加前

よくわかっている	21%
少しわかっている	51%
全く分からない	28%

(39人から回答)

■よくわかっている ■少しわかっている ■全く分からない

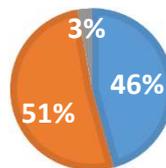


②シンポジウム参加後

よくわかっている	46%
少しわかっている	51%
全く分からない	3%

(35人から回答)

■よくわかっている ■少しわかっている ■全く分からない



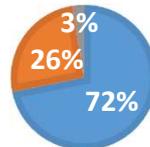
6. a) 本日の「講演」について

① 近藤慎一さんの講演について

よくわかった	72%
わからないところもあった	26%
ほとんどわからなかった	3%

(39人から回答)

■よくわかった ■わからないところもあった
■ほとんどわからなかった

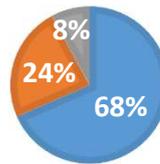


② 川瀬基弘さんの講演について

よくわかった	68%
わからないところもあった	24%
ほとんどわからなかった	8%

(38人から回答)

■よくわかった ■わからないところもあった
■ほとんどわからなかった



※構成比の数値は小数点以下第一位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

6. b) 本日の「講演」について（意見・感想）

① 近藤慎一さんの講演について

- ・ 同じ植物なのに葉の形が違うというのは知らなかったです。フィールドで調べてみようと思います。
- ・ 身近な植物などが絶滅危惧種となっていて驚いた。
- ・ 「生きものたちの個性とつながりを生物多様性といいます」「支えあって生きている」という言葉から、人もその中の一員と理解することができました。すばらしい言葉です。
- ・ 数十年前長良川環境レンジャー協会に入っており、植生、その他勉強させていただいたので興味があります。
- ・ どんな花も美しいと思えることも大切です。外来種=悪ではないと思います。
- ・ 地域に分けての話はおもしろかった。岐阜県全体での話も聞きたいと思った。
- ・ 愛らしい草花が実は外来種の可能性もあることがよくわかりました。
- ・ 講演を聞いて、岐阜市の生物多様性保全に貢献したいと思った人がどうすればよいか紹介してくださっていて、素晴らしいと思いました。
- ・ 岐阜市の自然は色々な環境があると知りました。金華山など山がたくさんあると思っていたのですが、植生の%でいうと想像していたより少ないと感じました。季節調査員という調査員がだれでもお手伝いできると知りました。梅の開花などつけてみようと思いました。
- ・ 里山と人はどのような関わりがあったのか説明していただければ良かった。
- ・ 「生物の多様性」の言葉を初めて知った。生物の失われ方にも色々あることがわかった。
- ・ 2015年→2023年では、生物の環境がより詳しくわかるようになっていて、情報収集は大切だと思いました。
- ・ 植物の生息状況や種類などについてはあまり知識がなかったので、今回の話を機に、山や湿地へ行く時は少し意識してみようと思いました。
- ・ 岐阜市の樹木の生えている面積の紹介、よかったです。
- ・ 外来植物はただゴミ袋に入れるのはダメだとわかった。天日干しや腐らす過程が必要だとわかった。
- ・ 植物について知りたくなるきっかけになった。
- ・ 人とのつながりの大切さを教えていただきました。守りたいものでも人が壊しているところもあり、でも必要な工事であったりするので、残していくのは大変なこともわかりました。
- ・ 植物大好きなので是非同行させてほしいと願います。
- ・ 岐阜全域の植物を調査して得られた結果から、冷静にデータをみて問題を把握することが重要だと感じました。絶滅危惧種を守るというのは途方もないような作業に思えますが、みんなで協力してできることを増やせたら良いなと思いました。
- ・ ブルーリストの動植物を見つけたときの対応について知ることができましたので、日頃の生活の中で気づきましたら環境保全課様に連絡させていただき、協力したいと思いました。

② 川瀬基弘さんの講演について

- ・ 庭にナメクジ、カタツムリ等たくさんいるので、あらためて調べてみようと思いました。
- ・ 貝の不思議さはとてもおもしろいと感じました。開発のすすんだ地域に外来種が生息しやすいというのもとても面白い発見だと感じました。
- ・ 貝への興味がわきました。
- ・ 聴き入る工夫があっっておもしろかった。スライドの写真だと種の違いがわかりにくいので一覧があったらよかった。
- ・ 岐阜市に貝？と思いながら講演を聴いて、かたつむりやナメクジならなるほどと思いました。小さなかたつむりの存在を知らなかったので興味深かったです。
- ・ 陸貝についての話は初めてで、大変興味深かったです。
- ・ 専門的な内容もあったと思いますが、説明がわかりやすく勉強になりました。外来貝の説明の時、「残念ながら冬は越せず…」とおっしゃっていて、貝への愛を感じました。
- ・ お話を聞いて私は貝のことを全然知らないんだなあと思いました。貝の小さな標本を見て、これは大人なのか子供なのか？とか、色々不思議に思ったことがありました。土の中にも貝がいると知ったので、探してみようかなと思いました。
- ・ 貝類=軟体動物ということを知って驚いた。
- ・ 外来種が広がる原因に、知らないことが多くておどろきました。
- ・ 陸貝は山地へ行かないとなかなか生息していないものだという認識でしたので、今回のお話を聞いて探してみたいくなりました。家の近辺にママガイなどの淡水二枚貝がかなり生息している水路があるので意識しておきます。
- ・ 全く知識もなく関心もなかった貝類について「へえ」「ほお」の連続でおもしろく聞かせていただきました。
- ・ 確かにカタツムリは小学生の頃と比べてほとんど見なくなりましたが、実は隠れているだけだとわかりほっとしました。
- ・ 貝については研究が進んでいないことにびっくりした。岐阜市で新種が見つかってほしい。
- ・ 岐阜市内で100種の貝が発見されていること、とても身近に感じました。子供がいなければ、気にもしなかったかもしれません。話を聞き、道具もわかりましたので、親子で調べることの大切さを考えさせられました。一緒に調べていきたいと感じました。
- ・ 貝類はあまり知らないことばかりだったので岐阜にこんなにも生息していることにおどろきました。
- ・ 貝についてはよく知らなかったので、とても勉強になった。
- ・ 外来種と在来種の分布が全く逆なのが面白かったです。在来種の豊かな環境を守ることが、魚類など他の生物多様性につながることを理解できました。
- ・ 貝類の多様性に驚きました。小さな貝が多いことを知りました。

7 その他、生物多様性シンポジウム全体について（意見・感想）

- ・ ヒメコウホネにはアメリカザリガニは悪かもしれませんが、私はアメリカザリガニは大好きな生き物の一つです。どんな生き物も大切に作る心も必要かと思えます。
 - ・ トークセッションは話題が身近で聞いていて楽しかった。
 - ・ 岐阜市では山間部はレッドデータ、平野部ではブルーデータの生物が多いことを知ることができました。
 - ・ 自分にできることが何か思いつかないので、提案というか紹介してもらおうと何かできるかもしれません。
 - ・ 動物・植物・生物多様性の話をもっと聞きたかった。
 - ・ 今後も自然の変化を学びたいと思いました。
 - ・ また参加したい。岐阜市はすばらしいですね。
- 私はもともと生物を学んできたので今回の話も楽しめたのですが、あまり詳しくない人に向けたイベントとして話すなら、そもそもなぜ生物多様性を守る必要があるのか、というところを掘り下げると良いかと思いました。
- ・ 日頃見ている動植物の中にブルーリストが多いことを知りました。